

平成27年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：平成27年2月19日）

質問者 民主党 竹内 圭司 議員

質問要旨	答弁要旨	答弁者
<p>9. 観光振興について (1) 東日本大震災で落ち込んだ観光入込客数や宿泊客数のその後の推移、及びそれに対する県の認識はどのようなものか。</p>	<p>1 東日本大震災の影響により大きく減少した本県の観光入込客数は、平成25年には延べ約1億6千万人と、震災前の水準を大きく上回り、また、宿泊客数についてもほぼ震災前の水準まで回復しています。</p> <p>2 これは、東京湾アクアライン800円の継続や圏央道の整備進展等により本県への人の流れが活発化したことに加え、私も先頭に立ってオール千葉で積極的なプロモーションを展開してきた成果であると考えています。</p> <p>3 一方で、依然として厳しい状況が続く地域もあることから、県としては、県内道路ネットワークの一層の充実を図るとともに、引き続き地域と連携して、魅力ある観光地づくりや国内外に向けた戦略的な誘致活動に取り組んでまいります。</p>	<p>知事 森田 健作</p>

平成27年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：平成27年2月19日）

質問者 民主党 竹内 圭司 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答 弁 者
<p>9. 観光振興について (2) 県内観光を振興するにあたっては、観光関連の人材育成が重要と考えるが、県の考えはどうか。</p>	<p>1 今後、本格的な人口減少社会の到来が懸念される中で、地域の活力を維持するためには、千葉県を訪れる観光客の方々を温かくお迎えし、満足度を高める取組が必要であり、質の高いおもてなしを提供できる観光人材の育成は、喫緊の課題であると認識しています。</p> <p>2 このため、県では、これまで観光ボランティアガイドの育成などに取り組んできましたが、本年度から国と連携し、観光産業で活躍できる新たな人材の育成に向けて、旅行業やホテル業などの業務知識の習得や、実践的な接客スキルを養う職業訓練を実施しています。</p> <p>3 今後は、さらに幅広く観光産業に携わる方々を対象に、海外からの来訪者にも喜ばれる接客マナーやホスピタリティ向上のための研修等も実施し、県全体のおもてなし力の醸成を図ってまいります。</p>	<p>知事 森田 健作</p>

平成27年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：平成27年2月19日）

質問者 民主党 竹内 圭司 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答弁者
<p>9. 観光振興について (3) 外国人旅行者の受入体制の整備に向け、県はどのように取り組むのか。</p>	<p>1 県では、言葉や文化が異なる外国人の方々も、快適に県内の観光ができるよう、無料公衆無線LAN環境の整備や観光案内板の多言語表記の促進のほか、外国語観光ボランティアガイドの育成などの事業を行っています。</p> <p>2 また、2020年に向けて外国人旅行者の一層の増加が見込まれることから、「東京オリンピック・パラリンピックCHIBA推進会議」のもとに設置した専門部会において、観光関連事業者等とともに、今後の具体的な取組について検討を進めているところです。</p> <p>3 こうした中で、宿泊施設や観光施設内の案内表示や食事メニューの多言語化、指さし会話集の作成などを提案し、民間事業者による主体的な取組を促しながら、更なる受入体制の充実に向けて、オール千葉で取り組んでまいりたいと考えています。</p>	<p>知事 森田 健作</p>

平成27年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：平成27年2月19日）

質問者 民主党 竹内 圭司 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答 弁 者
<p>9. 観光振興について (4) 道路案内標識や観光案内板の英語表記には、県としてどのように取り組むのか。</p> <p>(要望) 道路案内標識について、国の戦略拠点として、千葉市幕張メッセ等が選ばれていないことは大変疑問なので、理由を調べておいていただきたい。</p> <p>道路案内表記における英語表記の提案だが、例えば国道14号や国道51号をルート14や51に、成田街道をKAIDOというローマ字ではなく成田アベニューのようにすれば、格好いいモダンな雰囲気が流れるのではないか。</p> <p>県内案内板にも共通ガイドラインを作成し、英語表記を順次進めるとのことだが、県内にはたくさんの観光スポットがあり、是非特徴のある表記にしていきたい。</p>	<p>1 国では、道路案内標識について、外国人にも分かりやすいものとなるよう、ローマ字表記から英語表記に改善することとし、外国人旅行者の受入環境整備事業における戦略拠点等で進めることにしています。</p> <p>本県では、既に「成田」及び「浦安」地区が戦略拠点に選ばれており、今後、国及び関係市と連携し、英語表記を進めてまいります。</p> <p>2 また、観光案内板については、市町村等に対する補助制度を活用して、英語表記を進めてまいりましたが、より統一感のある表示を推進するため、共通ガイドラインを作成し、本年度中に市町村等に配布する予定です。</p> <p>3 今後も、国や東京都などとの連携を図りながら、標識や案内板の英語表記を進め、外国人も安心して周遊できる環境整備に取り組んでまいります。</p>	<p>知事 森田 健作</p>